



社会福祉法人
肝付町社会福祉協議会
肝付町ボランティアセンター

望 縁 郷

vol.32
2018

編集発行：肝付町社会福祉協議会 【やぶさめの里総合公園福祉会館内】
TEL：0994-68-8188 FAX：0994-68-8187
<http://www5.synapse.ne.jp/kt-syakyou/>

園児たちが道路をきれいにしました！



平成 29 年 12 月 20 日、高山幼稚園の園児たちが、新富地区の道路清掃をおこないました。
⇒ 8P に関連記事

◆記事内容◆

いっぺこっぺ交流会特集	2
福祉大会	3
共同募金	4
在宅介護支援センター・包括支援センター事業	5
自動販売機の設置で始まる「社会貢献」	
訪問入浴事業について	6
在宅福祉アドバイザー事業ほか	7

望縁郷(ぼうえんきょう)の願い！

望んでいます。地域の温かいつながり(縁)で、誰もが安心して暮らせる肝付町(郷)であることを！

ボランティアや福祉活動を、気軽に楽しく(エンジョイ)、今日(キョウ)から始めて頂きたいと願っています！

この「望縁郷」が故郷肝付町と町外の肝付町出身の方との望遠鏡(ぼうえんきょう)になれば願っています！

この情報誌は、共同募金の助成を受けて発行されています。

第9回いっぺこっぺ交流会 in 国見が開催されました。

平成29年12月10日、国見中学校体育館で「いっぺこっぺ交流会」が開催されました。「いっぺこっぺ交流会」は、毎年町内のいっぺこっぺ（あちらこちら）で、サロンやボランティア活動を発表し、相互に交流することを目的に開催しています。今年は地域を明るくする試みの「かかし選手権」をはじめ、たくさんの活動報告がありました。



みんなで介護予防体操（参加者）



ころばん体操
（花牟礼）

かかし選手権

大窪振興会では、2年前から「かかし」を地区で作り、大隅アリーナ21の入口周辺に飾ってきました。今年度は「いっぺこっぺ交流会」で「かかし選手権」として取り上げることになり、11月18日に大窪集会所で「かかし作り講習会」が開催され、いっぺこっぺ交流会当日に展示されました。参加者による投票により最優秀賞は親子で縄跳びをする姿を表現した作品名『家族』になりました。



ダンス
（国見よかところ
祭り実行委）

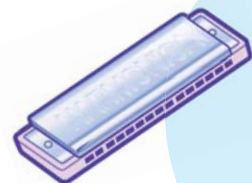


ダンスやハーモニカ



日本舞踊（後田地区）

つながる食事交流会



昼食は、寺之上竹の子サロン・白坂ひまわりサロンの皆様に振る舞っていただきました。



平成29年度 肝付町社会福祉大会

平成29年12月2日、平成29年度「肝付町社会福祉大会」が肝付町文化センターで開催されました。2020年東京オリンピック・パラリンピック、第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」を目前に、鹿児島県身体障害者福祉協会のスポーツ情報課長 前田究氏をお招きし『生きる力～スポーツと障がい～』と題し、前田氏が障がいを負いながらもスポーツに生きがいを見出し「日本代表として国際大会に出場する」という目標を叶えるまでの体験談や障がい者スポーツの楽しみ、生きがいを語っていただきました。

また、アトラクション部門では、高山幼稚園による合唱と手話、高佑保育園のダンス、警察署国見見守り隊による最新の振り込め詐欺の手口を紹介する寸劇がおこなわれ、みなさんが真剣に聞き入っていました。



式典では、結婚50周年を迎えられた夫婦20組、心ならずもお一人で金婚を迎えられた3名の方への金婚・ねぎらい表彰と、肝付町社会福祉増進に多大な貢献をされた25名の方への福祉表彰、ふくし・ボランティア標語表彰がおこなわれました。また、鹿児島県社会福祉協議会会長表彰を受けられた2名の方、厚生労働大臣感謝状を受けられた3名の方、厚生労働大臣表彰を受けられた1名1団体への伝達表彰もおこなわれました。

福祉大会会場ロビー、出入口付近では、肝付町赤十字奉仕団による非常時の炊出しが実演され、炊出し米が配布されました。障がい者支援施設陵北荘、新樹学園、アリス食堂による木工品やパン、そばも大盛況でした。町内の皆様から提供いただき、ボランティアの方々のご協力でおこなった「ふくしバザー」もたくさんの方々ご協力いただき、30,970円の益金をあげることができました。この益金は地域福祉活動に活用されます。

平成29年度 肝付町“ふくし・ボランティア標語”

広く住民のボランティア活動に対する理解と関心を高めるとともに、ボランティア活動をより身近なものとするため、町内で募集した“ふくし・ボランティア標語”について、次のとおり最優秀賞作品が決定しました。

【最優秀作品】

小学生の部（応募総数 361 作品）

『ボランティア キラキラかがやく みんなの町』

内之浦小学校 5年 吉原 里純 さん

中学生・高校・一般の部（応募総数 331 作品）

『ボランティア みんなのその手が 笑顔の町へ』

高山中学校 1年 竹山 莉央 さん



赤い羽根共同募金の報告とお礼

平成29年度「赤い羽根共同募金運動」は、「自分のまちを良くするしくみ」をスローガンに10月1日から12月31日まで実施され、肝付町では一般募金（赤い羽根募金）2,657,475円、歳末たすけあい募金727,555円の募金が集まりました。運動期間中は、各振興会役員さんや各関係機関の皆さまのご支援のもと、町民の皆さんや各学校の児童・生徒会や各事業所などからたくさんの思いやりが寄せられました。心から感謝申し上げます。

◎一般募金内訳

募金の種類	金 額	説 明
戸別募金	2,422,590円	各振興会長さん並びに班長さん方のご尽力により、各世帯から寄せられた募金です。
大口法人募金	115,060円	肝付町商工会のご協力により、町内の各事業所から寄せられた募金です。
【協力事業所】横山典礼(株)・山佐産業(株)・高山 CHOYA ソーイング(株)・(株)丸建技術・高山自動車(有)・(有)マエダ・(有)田中電気工業・山生産業(株)・(株)前原建設・勝和建设(有)・(有)有野建設・横山石油(有)・(有)内之浦葬祭		
学校募金	40,925円	各学校の児童会並びに生徒会活動等により寄せられた募金です。
【協力学校】波野中学校・高山中学校・波野小学校・高山小学校・岸良小学校・内之浦小学校・楠隼中学・楠隼高校		
街頭募金	21,922円	ボランティア団体のご協力を頂き、流鏝馬まつりで寄せられた募金です。
その他の募金	62,038円	窓口募金、ボランティア団体募金、募金箱等に寄せられた募金です。

【使いみち】平成30年度に各種サロン、ボランティア活動など地域福祉活動に活用されます。

◎地域歳末たすけあい募金内訳

募金の種類	金額	説明
戸別募金	717,435円	各振興会長さん並びに班長さん方のご尽力により、各世帯から寄せられた募金です。
その他の募金	10,120円	個人募金、募金箱等に寄せられた募金です。

【使いみち】平成29年末に在宅の要介護高齢者に歳末見舞金として贈呈いたしました。その残金は、平成30年度の地域福祉事業に活用されます。

ご協力ありがとうございました！

肝付町在宅介護支援センターのご案内

概ね 65 歳以上で、心身に障がいのある方や認知症などのため日常生活に支障がある方、また高齢者やその家族、地域の方々の在宅介護に関して相談支援をおこないます。

相談員が、相談に応じて必要な保健・福祉サービスが受けられるように行政機関・サービス提供機関・居宅介護支援事業所等との連絡調整を行い、在宅での介護をお手伝い致します。

在宅介護に関することについてお気軽にご相談ください。

- 初めての介護。どうしたらいいの？
- 介護用品や介護機器の使い方が分からない。
- 近所にひとり暮らしの高齢者がいます。なんとなく心配なんだけど。
- 介護保険でどんなことができるの？
- 介護保険の申請はしたけれど…？

- 在宅介護支援センター老春苑 (介護老人保健施設老春苑内) TEL 0994-65-7500
- 西部在宅介護支援センター (肝付町社協本所事務局内) TEL 0994-68-8188
- 内之浦在宅介護支援センター (肝付町社協内之浦事業所内) TEL 0994-31-6333



肝付町地域包括支援センターのご案内

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんを介護・福祉・保健・医療・生活問題などさまざまな面から総合的に支えるために設置されています。センターには、「保健師」「社会福祉士」「主任介護支援専門員（ケアマネジャー）」「看護師」等の専門職が配置され、それぞれの専門性を活かしながら、互いに連携を取りつつ「チーム」として総合的に高齢者を支えています。また、身近な地域で支援するサブセンターも町内3箇所に設置されています。

どういう支援をしてくれるの？

高齢者に関する様々な相談に 応じます（総合相談）

高齢者のみなさんやその家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みや様々な相談について対応します。



高齢者の権利を守ります（権利擁護）

高齢者の方が安心していきいきと暮らすために様々な権利を守ります。
成年後見制度や虐待、消費者被害などの相談に応じます。

自立した生活が続けられるように 支援します（介護予防）

要支援 1、2 と認定された人の介護保険介護予防サービスの利用の支援や介護予防の啓発を行います。



暮らしやすい地域をつくるために 支援します（ケアマネジメント）

住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、保健・福祉・医療機関や地域のネットワークづくりをすすめています。



◎肝付町地域包括支援センター
(肝付町役場横コミュニティセンター 1 階)
〒 893-1207 肝付町新富 98 番地

TEL 0994-65-8419
FAX 0994-65-2517

○東部地区サブセンター（在宅介護支援センター老春苑内） TEL 0994-65-1126
○西部地区サブセンター（西部在宅介護支援センター内） TEL 0994-65-5670
○内之浦地区サブセンター（内之浦在宅介護支援センター内） TEL 0994-31-6388

相談は、
ハヨイク
8419!



自動販売機の設置で始まる「社会貢献」

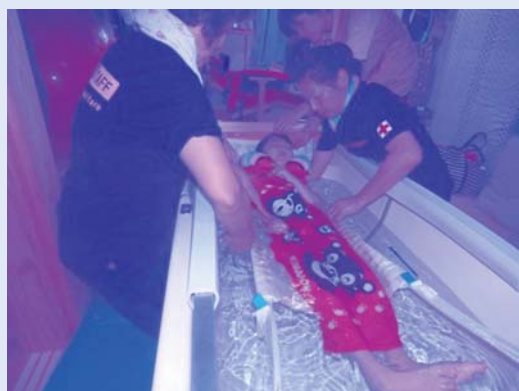
肝付町社会福祉協議会では、今年度、肝付町福祉会館とデイサービスセンター国見園に「寄付型自動販売機」を設置いたしました。「寄付型自動販売機」の設置は各飲料メーカーが進めていますが、今回肝付町社協が設置した自動販売機のうち1台は、町福祉会館に設置され「赤い羽根共同募金」として町内の地域福祉活動に、もう1台は、養護老人ホーム国見園・同デイサービスセンターに設置され、難病や障がい団体等の支援に売上げの一部があてられます。福祉会館設置の自動販売機では、平成29年7月～11月の益金7,027円を赤い羽根共同募金としました。

「身近に出来る思いやり募金」として店舗や事業所、公共施設や個人宅などに「寄付型自動販売機」の設置を希望される方は、町社会福祉協議会にお問い合わせください。



肝付町社会福祉協議会 訪問入浴事業について

近年、移動特殊車両による「訪問入浴介護事業」は、さまざまな事情により事業を廃止される事業所が相次いでいます。しかし、肝付町社会福祉協議会では、高齢や障がいによる要介護状態であっても住み慣れた自宅での生活を望まれる方々の思いに応えるため、2台の特殊車両により事業を継続しています。なお、この事業は、近隣市町への派遣も可能になっています。



- ・ご自宅のお部屋に簡易型浴槽を持ち込み、入浴車で沸かしたお湯を張ります。
- ・専門のスタッフ3名が入浴の介助をおこないます。
- ・4畳半の広さがあれば入浴が可能です。
- ・利用者様の状態・状況・ご希望をふまえ、その方に合わせた入浴サービスを提供させていただきます。

利用方法

○障がい福祉サービスをご利用の方○
相談支援事業所相談員を通じてご相談ください。

○介護保険をご利用の方○
担当ケアマネジャーを通じてご相談ください。

お問い合わせ

肝付町社会福祉協議会 高山事業所
65-3376

『肝付町在宅福祉アドバイザー』について

「在宅福祉アドバイザー」さんとは、いつまでも住み慣れた家庭、地域で心豊かな生活を続けられるように、ひとり暮らしの高齢者や障がいのある方など支援を必要としている方々に対して、見守りや相談などの役割を担っています。

肝付町においては、102名の方が在宅福祉アドバイザーとして、肝付町長から委嘱されており、地域での声かけや見守り、情報提供、民生委員と連携して行政、社協等関係機関との「つなぎの役割」など地域の身近な相談役として活動していただいています。

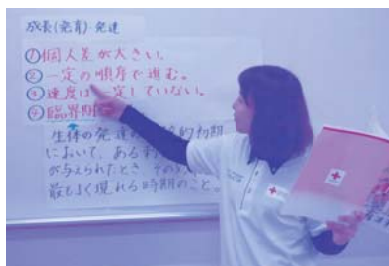
・在宅福祉アドバイザー研修が12月20日（水）21日（木）に開かれました。

研修では、高齢化が進み増えてきている認知症の事例を通して、日頃の見守り活動で気になっていることを話し合い、活動時の心得などを再確認しました。



赤十字幼児安全法指導員が誕生しました！

日本赤十字社では、救急法（心肺蘇生など）や水上安全法（水の事故防止や救助）などについて学ぶ「赤十字講習会」を開催していますが、この度、肝付町社会福祉協議会の職員が「幼児安全法指導員」の資格を取得しました。乳幼児に起こりやすい事故とその予防および心肺蘇生や怪我の手当、こどもの病気への対応を学ぶ「幼児安全講習会」に、今後指導員として派遣されることになります。



指導員の派遣は、開催の2ヶ月以上前に日本赤十字社鹿児島県支部にお申し込みください。

有村幼児安全法指導員（問い合わせ）日本赤十字社肝付町分区（肝付町社会福祉協議会内）

68-8188

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

平成29年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入！！

保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金		1,320万円	1,800万円
	後遺障害保険金		1,320万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)
	入院保険金日額		6,500円	10,000円
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円
	特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ	
賠償責任補償	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	

年間保険料（1名あたり）

タイプ		プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	天災タイプ※		350円	510円
		(基本タイプ+地震・噴火・津波)	500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

（※）天災タイプでは、天災（地震、噴火または津波）に起因する被保険者自身のケガを補償しますが（天災危険担保特約条項）、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

（傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険）

送迎サービス補償

（傷害保険）

福祉サービス総合補償

（傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険（オプション））

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

（引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課）
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、12/31～1/3を除きます。）

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763
営業時間：平日の9:30～17:30（12/29～1/3を除きます。）
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

高山やぶさめ祭り 街頭募金

肝付町共同募金委員会では、「赤い羽根共同募金」の啓発と募金協力を募るため、やぶさめ祭り会場で街頭募金運動をおこないました。街頭募金へは、ボランティア団体の方も参加していただき、21,922円の募金が寄せられました。また、隣では、共同募金の配分金で購入した「高齢者疑似体験セット」の体験や、日本赤十字社鹿児島県支部からお借りした親子向けの「災害救護服」の試着体験をおこないました。日本赤十字社では鹿児島相互信用金庫駐車場で献血も実施されました。



高山幼稚園 道路清掃奉仕活動

年の瀬も迫る12月20日（水）のお昼前、新富地区の道路の歩道を一生懸命ゴミを拾いながら進んでいくかわいい園児たちをみかけました。引率の先生に話を聞くと、高山幼稚園の園児のみなさんが道路清掃の奉仕活動をされているとのことでした。高山橋の新富側、高山書店の辺りから幼稚園までの1kmあまりの道路を2時間ほどかけて清掃したそうです。幼稚園に着くころにはごみで袋がいっぱいになっていました。子どもたちに恥ずかしくない、きれいな地域にしていかなければならないと感じました。



第2回 国見竹灯籠まつり Tanochiku (楽竹) Night

12月23日（土）、後田地区公民館で、『くにみ楽Cafe & Bar会議』の主催する国見竹灯籠まつりが地域の方々の参加、協力で盛大に開催されました。昨年度は「7,777本」の灯籠が圧巻でしたが、今年は9,500本ほどの灯籠が並び、後田の夜を幻想的に照らし出しました。公民館の広間では餅の入った「国見もっち〜り汁」やおしるこなどが振る舞われ、ステージでは「国見よかところまつり実行委員会」のダンスを始め、高山吹奏楽団の演奏やギター弾き語り、日本舞踊などが披露されました。「まつり」やその準備を通じて育まれた世代間の「顔の見える関係」が、今後の地域の助け合いの礎になっていきます。

